

伸ばす ICT教育

本校のICT教育は、ただパソコンを使って授業を行うだけではありません。さまざまな情報に出会う中で、グループウェアや学習支援システムを活用しながら情報活用力や情報リテラシーを身につけていきます。さらに、それらの力を活用して探究型学習にもつなげていきます。



新しい学びのかたち

1人1台のデバイスなど充実したICT環境を活用し、Web授業やオンライン面談など新しい学習支援の取組を推進しています。

新型コロナウイルス感染防止のための休校期間においてもいち早くWeb授業を開始し、家庭学習をサポートする体制を整えました。

IoTをはじめとした先端技術を取り入れ、時間や場所にとらわれない新たな学びが実現します。



1人1台のデバイスで Society5.0時代の学び

充実したICT環境を活用し、授業のみならずさまざまな学びの場における学習効果を高めます。また、社会で活躍するための情報活用能力や情報モラルを身につけていきます。

学習支援システム「Classi(クラッシー)」の導入

ICTを活用した学習支援をさらに充実させるため、学習支援システム「Classi」を導入。授業や面談、ポートフォリオ(学習記録)の蓄積といった校内の学習活動だけでなく、幅広い学習支援が可能となります。

デジタル教材「すらら」の活用

個別学習型デジタル教材「すらら」を活用し、生徒一人ひとりの学力や学習状況に応じた学びを提供しています。いつでも・どこでも学習でき、ゲーム感覚で楽しく継続できるので自学自習の習慣と主体的に学ぶ姿勢が身につきます。

